

令和4年6月 中播磨支部運営委員会

播磨 OH!

~HARIMA~



令和4年度 中播磨支部長挨拶

2022
62号

Tmaki

発行責任者

支部長 三野 貴裕
機関誌担当 水谷 涼太

社会医療法人松藤会 入江病院 三野 貴裕

入梅の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。支部会員の皆様方におかれましては、平素より格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。まだまだ、新型コロナウイルスの収束は見えない状況ではありますが、今後も引き続き十分な感染対策を行い、1日も早い事態の収束を心よりお祈り申し上げます。

さて、今年度より新しい生涯学習制度の運用が本格的に始まり、中播磨支部においても土会主催症例検討会をはじめ大きく変化のある1年になると思われます。日本理学療法士協会、兵庫県理学療法士会からの情報を早急かつ的確に会員の皆様に情報提供し、新生涯学習制度へのスムーズな移行が出来るよう取り組んで参りたいと思います。また、今年度より中播磨支部ではペーパーレス化の取り組みとして、支部内郵送物を廃止しメールでの情報共有を進めていくこととなりましたので、日本理学療法士協会でのメールアドレス登録にご協力頂きますようお願い申し上げます。

今年度の大きな事業として2回の研修会と土会主催症例検討会、新人発表会、世界遺産姫路城マラソンを予定しております。随時、案内をメールにてお伝えしますので各自ご確認いただき、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

中播磨支部では施設数90、会員数600名の大きな組織となってきております。会員の皆様の協力あってこそこの支部運営と考えております。新生涯学習制度に関する問い合わせや新規施設や会員の出入りの情報がございましたら、事務局 (pt_nakaharima@yahoo.co.jp) までご一報のほどよろしくお願い致します。今年度も中播磨支部は10名の運営委員と600名の会員と共に様々なことにチャレンジしていきたいと考えております。支部運営に関して、要望等ございましたらご連絡頂きますよう宜しくお願い致します。



令和4年 運営委員紹介

●副支部長・事務局

医療法人仁寿会 石川病院 三木 大輔

兵庫県理学療法士会中播磨支部、副支部長の三木大輔です。石川病院リハビリテーション部に所属しております。今年度もよろしくお願い致します。

中播磨支部は、会員数が600名を超え、大変大きな組織となっております。また今年度より、生涯学習制度を含む様々な体制変更が本格的に開始され、会員の皆様におかれましても、多くの変化があることが予想されます。ぜひ、県士会活動に積極的に参加していただき、皆様と共に運営していきたいと考えております。ご意見、ご要望等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。よろしくお願い致します。

●スポーツ活動支援班・士会主催症例検討会

日本赤十字社 姫路赤十字病院 岡田 祥弥

スポーツ活動支援班、士会主催症例検討会を担当する姫路赤十字病院の岡田祥弥です。スポーツ活動支援班の活動は毎年2月に開催されている姫路城マラソンにおいて、支部内の理学療法士にトレーナーを募集し、事前勉強会を開催し、当日にスムーズに業務に従事できるように調整する役割を担っています。昨年度も3年連続で新型コロナウイルスの影響にて大会が中止されました。ただ、ウィズコロナの世の中になりつつある中、支部内でスポーツ活動に関わるPTが増え、支部内での繋がりを作ることに携われるよう、活動していきたいと思っております。また、今年度より新生涯学習制度となり、開催される予定の士会主催症例検討会に関しては、情報収集を行い、適切な時期に開催できるよう役割を果たせるよう取り組んでいきます。

本年度も中播磨支部の活動にご協力を宜しくお願い致します。

●新人教育班

社会医療法人松藤会 入江病院 張間 大生

新人教育を担当しています入江病院の張間大生です。毎年1月頃に行われる中播磨支部新人発表会の運営を担当しております。

今年度より新生涯学習制度がスタートしております。例年行われている新人発表会は新生涯学習制度の中では研修の内容に入っておりません。しかし、兵庫県理学療法士会の方針より、教育的な価値が多い為継続して行う予定です。新卒者の皆様が有意義な発表を行えるように準備し、サポート出来るように努めて参ります。

今年度もよろしくお願い致します。

●研修班

医療法人仁寿会 石川病院 大谷 武史

研修担当の石川病院の大谷武史です。コロナ禍以降はzoomを用いたWeb研修に切り替えて研修を行っており、今年度も同様にWeb開催にて研修会を企画いたします。

第1回は、7月15日に『腎不全症例に対する理学療法の考え方』というテーマで開催いたします。また、12月にも『足の機能解剖から考える運動器疾患に対する理学療法』というテーマで研修会を企画しております(西播磨支部との合同研修会)。いずれも無料でご参加いただけますので、是非とも多くのご参加をお待ちしております。なお、研修に対するご要望などがあれば、遠慮なく当支部までご連絡ください。

今年度もどうぞよろしくお願い致します。

●会計・ICT・DX 推進班・姫路市地域ケア

医療法人社団 網島会 厚生病院 富田徹矢

会計とICT・DX 推進班を担当しております、厚生病院の富田です。

昨年度より発足したICT・DX 推進班にて、県士会主導のもと会計の業務内容の改善や研修会告知のデジタル化、Google フォームの活用などの改革を行い、可能な限り紙媒体の削減を行いました。限りある予算を有効に活用できるよう他支部の方々と意見を交換しながら、会計作業等のICT化を検討しています。会員の皆様の貴重な会費を預かる者として、費用を抑え効果を大きくできるように努めて参ります。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。

●広報・神崎郡地域ケア

公立神崎総合病院 水谷 涼太

広報と神崎郡地域ケアを担当しています。公立神崎総合病院の水谷涼太です。

今年度も新型コロナウイルスの影響で、歓迎会や懇親会は予定しておりません。会員同士の連携の場が減り、皆様には大変ご迷惑をおかけしております。機関誌は例年通り年2回発行します。HP掲載のため、少し内容は変更しています。神崎郡地域ケアに関しては、支部長と一緒に取り組んでいきます。町職員と連携を図り、より良いものしたいと思います。今年度も宜しくお願い致します。

●職能班・災害対策班

県立はりま姫路総合医療センター 上下 竜平

今年度も引き続き職能部と災害対策を担当します県立はりま姫路総合医療センターの上下竜平です。支部活動を通じて、会員の皆様との繋がりの重要性を強く感じています。職能部では主に中播磨支部の管理者ネットワークシステム構築のサポート、災害対策は災害時の避難所リストの作成と更新など行っています。今年度も継続して取り組み、有事の際に会員の皆様の繋がりの一つになれるよう準備を努めてまいります。よろしくお願いいたします。

●3 士会・職能班・士会主催症例検討会

社会医療法人財団聖フランシスコ会 姫路聖マリア病院 小林 優太

今年度で4年目になります姫路聖マリア病院の小林優太です。今年度は三士会合同啓発活動、職能部、症例報告会の担当をします。三士会合同啓発活動は、新型コロナウイルスの影響で啓発活動ができませんが、方法を変更しリハ職の啓発活動ができればと思います。職能部では、支部別の管理者ネットワーク会議を昨年度より各施設紹介などを行っています。今年度も2回実施予定のため各施設間の情報共有の場になればと思います。症例報告会は本年度より新たに開催することとなり、現在では不確定なことが多いですが、後期研修の対象者が発表しやすい会になればと思います。今年度も中播磨支部の活動にご協力を宜しくお願い致します。

中播磨支部運営委員でスポーツ活動支援班を担当しております段医院の木村公一です。スポーツ班の主な活動は毎年2月に開催される世界遺産姫路城マラソンの救護所現場活動です。新型コロナウイルスの影響により3年連続の中止となっておりますが、今年度は開催できることを願っております。開催の折には中播磨支部のPTの皆様にご協力を頂きたく存じます。8月に行われる県学会でもマラソンに関する発表を予定しておりますので、スポーツ活動にご興味のある先生は是非ご聴講ください。大会当日の活動にもご参加・ご協力頂ければ幸いです。スポーツを支える喜びを感じ、共に明るい未来を目指しましょう。

中播磨支部の活動にご協力お願い致します。

なんでもかんでも相談窓口

「リハ部門の管理運営がわからない」「こんな患者さんがいて困っている」「こんな分野の勉強をしたいが」…等々ちょっとした悩みがあれば、すぐに窓口までご相談ください。

優しいスタッフがあなたの悩みをきっと解決してくれます。一人職場・新人の皆さん、心の中に悩みをしまい込んでいませんか？

連絡先：中播磨支部事務局 石川病院 三木 大輔 E-mail: pt_nakaharima@yahoo.co.jp



令和4年度 新人紹介



新しく仲間となった先生方です。勤務先と人数のみ掲載しました！
氏名、出身校、目指すPT 像は省略しております。

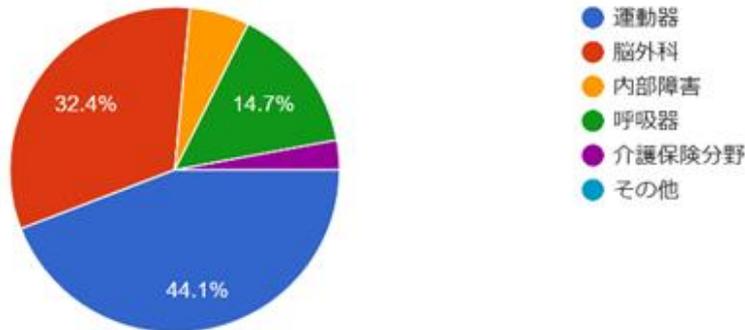
- | | |
|----------------|-------------|
| ◎酒井病院 2名 | ◎姫路赤十字病院 1名 |
| ◎姫路中央病院 5名 | ◎姫路田中病院 1名 |
| ◎姫路聖マリア病院 6名 | ◎入江病院 2名 |
| ◎段医院 2名 | |
| ◎広畑センチュリー病院 1名 | |
| ◎ツカザキ病院 8名 | |
| ◎石川病院 6名 | |



支部研修会希望テーマ 新人アンケート結果

研修会でして欲しい演題を1つ考えて下さい

34件の回答



○運動器系（14名）

- ◎高齢者4大骨折に対する理学療法（5）
- ◎膝関節に関する機能解剖および理学療法
- ◎腱板断裂に対する理学療法
- ◎変形性股関節症に対する理学療法（2）
- ◎腰椎椎間板ヘルニア
- ◎ACLに対する理学療法
- ◎運動器における疼痛への理学療法
- ◎整形疾患に対する理学療法
- ◎腰痛における理学療法

○脳血管系（9名）

- ◎脳血管障害に対する理学療法（6）
- ◎半側視空間無視に対する理学療法
- ◎脳卒中の急性期理学療法
- ◎脳画像

○内部障害系（5名）

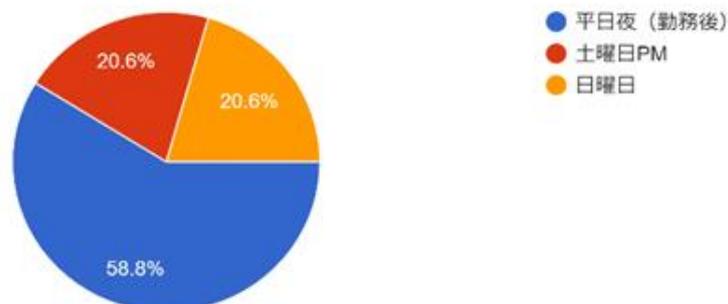
- ◎COPD、肺炎に対する理学療法（4）
- ◎呼吸器疾患に対する基礎知識と理学療法

○その他（6名）

- ◎歩行介助
- ◎歩行分析
- ◎がん患者に対するリハビリテーション
- ◎心大血管に対する理学療法
- ◎正常圧水頭症に対する理学療法
- ◎介護保険分野と使えるサービスなどについて具体例を用いた説明・演習

研修会を行ってほしい時間帯を教えてください。

34件の回答



皆様からいただいたご意見は、今後の研修会や新人教育の参考にさせていただきます。
新人の先生方、ご協力ありがとうございました!!

会員の皆様へお願い

現在中播磨支部は90施設、会員数600人を超す大規模の支部となっています。
会員の移動動向や新人の就職動向の把握が県士会および支部の運営委員だけでは困難となってきています。近隣にリハ部門開設予定・開設した病院や新人が就職予定・就職した病院はありませんか？
何か情報がありましたら下記までご連絡下さい。

連絡先：中播磨支部事務局 石川病院 三木 大輔

E-mail：pt_nakaharima@yahoo.co.jp



編集後記

梅雨の時期となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。今年度も無事に最新号をむかえることができ、うれしく思っています。これも支部活動に協力して頂ける先生方のおかげと感謝しております。

新型コロナウイルスの猛威により、今年も対面での研修会や懇親会の開催は予定しておりません。会員の皆様には多大なご迷惑をおかけしています。一方で感染症対策を講じながら、地域のイベントが再開しています。今後、支部活動も通常開催できることを願っております。

これからも運営委員一同結束し、取り組んでいきます。中播磨支部活動および運営委員を宜しくお願い致します。

機関誌担当 公立神崎総合病院 水谷 涼太

T.maki

次回は2月発行予定です。お楽しみに！